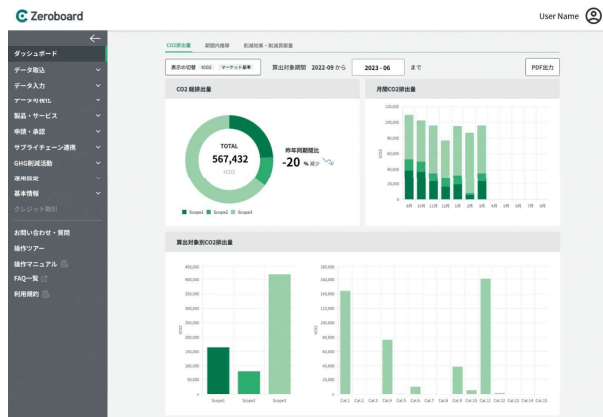


温室効果ガス排出量評価とは？

- 本事業では、希望する苫小牧市内の企業・事業所20社に対して、活動量の入力またはデータ連携の設定をするだけで温室効果ガス排出量の算定・可視化・削減管理ができるクラウドサービス「Zeroboard」を用いて「見える化」します。



<https://zeroboard.jp/service/zeroboard>

20社
無料
実施

POINT 1

活動量をデータ連携・入力するだけで温室効果ガス排出量を算定・可視化

- 活動量（調達量や使用量）を入力あるいはデータ連携するだけで、サプライチェーンや製品・サービスごとの排出量まで算定可能
- 顧客フィードバックに基づいた高い操作性のインターフェースにより、専門的な知識がなくても使用可能

POINT 2

ChatGPT APIによるAIチャットボット「Dr.Zero」が算定の質問に回答

- 算定作業を進める中で出てくる質問に、50種を超える国内外の専門資料を学習したDr.Zeroが数秒で自動回答、中断することなく作業を進めることが可能
- FAQやオンラインマニュアルもご用意。必要に応じてメールによる機能や操作方法のサポート

POINT 3

業界随一の導入企業数(2600社以上)

- グループ企業含めると6,000社以上の業界トップランナーでご利用
- GHGプロトコルに基づく国際的な開示形式に加え、省エネ法・温対法など既存環境法令への報告形式での出力も可能

- 苫小牧市内の企業・事業所20社に今年度中無償提供
- 操作等に関するオンラインでの個別指導も適宜実施
- 希望する企業・事業所は次のステップ「省エネ診断」へ

省エネ診断とは？

- 本事業では、温室効果ガス排出量評価に加えて、希望する苫小牧市内の企業・事業所5社に対して、北海道電力による「省エネ診断」を実施します。

診断内容

照明・空調など建築設備のほか、製造業に多いコンプレッサ、ポンプ・ファンなどのムダ、効率の良くない使用をチェック

- ☑ 施設概要、主要設備、エネルギー管理体制の確認に関する情報収集
月別・種類別エネルギー消費量、建物諸元・図面、設備諸元・図面、設備点検記録、エネルギー管理体制等のヒアリング実施
- ☑ エネルギー消費量状況の確認
上記項目を整理し、エネルギー消費量、用途別割合等整理
- ☑ 省エネルギー診断調査
現地調査を行い、運用で改善できる事項と設備更新を伴う事項を整理して提示

報

告

5社それぞれに報告書を作成し、オンラインで報告

省エネ診断のメリット

5社
無料
実施

費用のかからない 省エネ改善

- 費用を掛けずに削減できるネタが得られます

脱炭素化への アドバイス

- 省エネに取り組むことで **自然と脱炭素経営**

補助金などの 利用にプラス

- 省エネ診断によって設備更新の有効性が示されることから、「省エネ設備導入補助金」加算評価の対象へ
- 「カーボンニュートラルに向けた投資促進税制」の申請に必要なエネルギー起源CO₂排出量の把握が可能